

# 発明の名称: アミド化合物の製造方法

## 利用・用途・応用分野

無料開放特許

化学工業製品製造業、オキシム化合物のベックマン転位反応によるアミド化合物の製造

### 目的・課題

### 解決ポイント

一般的なオキシム化合物のベックマン転位は“過剰量”的“強酸”を用いて実施

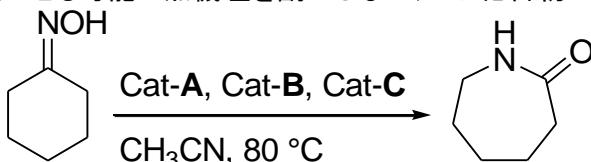
- 耐強酸に特段の配慮をした装置の使用が不可欠
- 生成したアミド化合物が使用した強酸と塩を形成することで酸を消費
- 塩からアミド化合物を解離させるために塩基処理が不可欠
- 多量の無機塩を副生

本発明では“弱酸”(望ましくは“固体酸”)を使用。塩類は“触媒量”

(A)コバルト塩及びニッケル塩のうちいずれか1以上  
 (B)マグネシウム塩及びナトリウム塩のうちいずれか1以上  
 (C)シリカゲル  
 から構成される触媒の存在下でベックマン転位反応させることを特徴とする製造方法

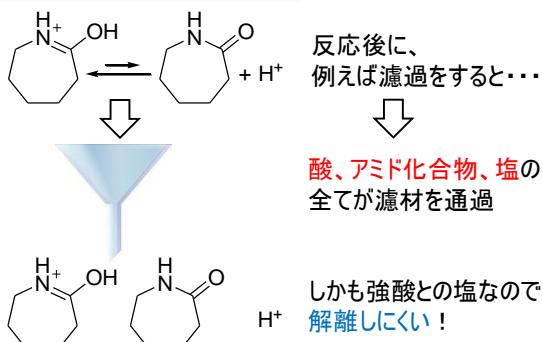
### 研究概要・アピールポイント

副生成物の生成を抑制して高選択率でアミド化合物を製造できるアミド化合物の製造方法を提供することができる。また、反応後に塩基処理をすることなく単に濾過のみで生成物を単離することも可能で無機塩を副生しないアミド化合物の製造方法を提供できる。

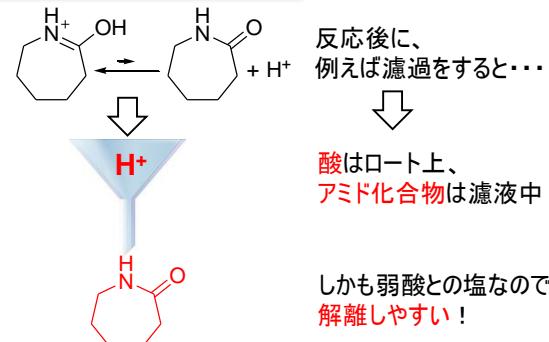


Cat-A: Co 塩 or Ni 塩  
 Cat-B: Mg 塩 or Na 塩  
 Cat-C: シリカゲル

### 従来法: 均一系強酸



### 本発明: 不均一系弱酸



◆ お問合せ先 ◆

有限会社山口ティー・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail:tlojim@yamaguchi-u.ac.jp